

高知県感染症発生動向調査（月報）

2010年5月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>
 E-mail : kansen@ken4.pref.kochi.jp

全国情報

第18週(5月3日～)から第21週(～5月30日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1の通りである。

5月の上位6疾患の合計は56.76で4月57.2(4週に補正)とほぼ同じである。1位から5位の疾患は4月と変わらず、流行性角結膜炎が7位から6位に上昇している。感染性胃腸炎の総数は軽度減少しているが、週ごとの減少傾向は明らかではなく、過去10年間では最も多い。水痘、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎はそれぞれ増加している。特筆すべきは手足口病で4月2.40(4週に補正)から4.23と大幅に増加し、過去10年間で最も多く週ごとの増加傾向もみられているため、今後の動向に注意すべきである。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

病名	第18週	第19週	第20週	第21週
感染性胃腸炎	6.18	8.19	8.49	7.24
水痘	1.95	2.42	1.89	2.99
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.82	1.66	1.82	1.80
流行性耳下腺炎	1.01	1.36	1.24	1.22
手足口病	0.55	0.74	1.41	1.53
流行性角結膜炎	0.44	0.65	0.59	0.57

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の5月の上位6疾患の合計は59.62で4月49.00(4週に補正)よりもかなり増加し、久しぶりに全国を上回った。高知県では手足口病(4月6位)に加えてヘルパンギーナ(同4位)が非常に多く、手足口病は全国の2.8倍、ヘルパンギーナは全国(8位1.77)の4倍の報告数である。感染性胃腸炎(同1位)水痘(同2位)は4月同様に全国よりも少なく、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎も4月と同様に全国の1/2程度である。流行性角結膜炎(同3位)は減少し全国とほぼ同数となった。

表2 地区別・疾患別定点当たり報告数(第18～21週)

地区発生順位	全 国	高 知 県
1	感染性胃腸炎 30.10	感染性胃腸炎 27.93
2	水痘 9.25	手足口病 11.67
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 6.10	水痘 7.49
4	流行性耳下腺炎 4.83	ヘルパンギーナ 7.10
5	手足口病 4.23	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3.10
6	流行性角結膜炎 2.25	流行性角結膜炎 2.33

2. 全体の傾向

麻しんと風しんは報告なし。

急激に増加している疾患は手足口病・ヘルパンギーナであり、報告数が少ない疾患は咽頭結膜熱・流行性耳下腺炎、来月以降の推移に注意すべき疾患は伝染性紅斑・マイコプラズマ肺炎である。中央西福祉保健所管内の保育園でヒトメタニューモウイルス(hMPV)の集団発生があり、発熱と上気道炎から肺炎までの様々な病状をきたしており、新たな気道感染ウイルスとして留意すべきである。第23週報でParainfluenza virus 3が4件検出されており注目したい。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数1名（4月 6名）。例年であれば、今後10月から11月頃までは0名から1桁の報告数で推移するが、新型インフルエンザの第2波は夏・秋なのか季節性と同様に冬になるのか予断を許さない状態である。沖永良部島知名町では5月にAH1pdmの集団発生がみられており、多くの新型ワクチン接種者の罹患が報告されている。

2) 咽頭結膜熱

報告数6名（4月 13名）。再び1桁の報告数となり増加傾向はみられなかった。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数93名（4月 97名）。1月以降80～100名程度の少ない報告数で推移しており、増加傾向はみられない。血清型T-1株・T-12株・T-25株を各1件検出した。

4) 感染性胃腸炎

報告数838名（4月 1,184名）と減少傾向がみられる。今後徐々に減少し、10月頃には200～300名の最も少ない報告となる疾患である。ウイルスはNorovirus6件（4月9件）、Rotavirus5件（同15件）、Sapovirus2件（同4件）検出されている。NoroよりもRotaの減少が著しい。

5) 水痘

報告数225名（4月 231名）。4月は5週間で5月は4週間であるため週当たりの報告数は増加しているが、例年程度である。定点当たり報告数は幡多・高幡・安芸が多い。6～7月まで3桁の報告数で推移することが多い。

6) 手足口病

報告数350名（4月 74名）。4月に続き急激に増加し、過去10年間では2002年5月732名に次ぐ報告数である。西日本で流行しており、愛媛28.52、山口17.69などに次いで全国5位であり、Enterovirus 71が検出されている。ほとんどは軽症で経過する疾患であるが、県内で髄膜炎の報告が1例あり、発熱・頭痛・嘔吐などの症状に注意すべきである。

7) 伝染性紅斑

報告数23名（4月 11名）。20名以上の報告は2008年5月以来であり、さらに増加するかどうか注意したい。

8) 突発性発疹

報告数63名（4月 55名）。50～70名程度の変動範囲である。

9) 百日咳

報告数3名（4月 8名）。2桁には増加せず通常程度に減少した。

10) ヘルパンギーナ

報告数214名（4月 121名）。4月に引き続きさらに増加し、過去10年間では2005年237名に次いで多く、全国的には宮崎県7.67に次いで2位である。過去10年間では、3桁の報告数の持続は2～7ヵ月と幅があり8月から11月に2桁に減少しているため、今後の推移予測は困難である。

11) 流行性耳下腺炎

報告数26名（4月 23名）。僅かに増加したが、1月以降11～26名の非常に少ない報告数が持続している。

12) RSウイルス感染症

報告数1名（4月 23名）。今シーズンは終息した。

13) 流行性角結膜炎

報告数7名（4月 13名）。再び1桁の報告数に戻り、長期的な減少傾向かどうか来月以降に注目したい。

14) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数10名（4月 8名）は多い報告数であり、今後の推移に注意が必要である。*Mycoplasma Pneumoniae* が2件、LAMP法で検出された。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数53名（4月 30名）。50名以上の報告は稀なので来月の報告数に注目したい。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数17名（4月 9名）。10～20名の通常の報告数である。

高知県感染症発生動向調査部会

会長 吉川 清志

高知県における全数報告疾患（平成11年4月～平成22年6月22日現在）

類型	病名	報告年												総計			
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22				
2	結核												131	149	163	64	507
	計												131	149	163	64	507
3	コレラ	1					1										2
	パラチフス	2															2
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2								25
	腸チフス		1						1								2
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	2				126
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	2				157	
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1							26
	Q熱	1	1	2				1									5
	オウム病			1		1											2
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	1				50
	マラリア								2								2
	レジオネラ症		2		1		1					9	7	2			22
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6					92
	日本脳炎	1	1	1					1				1				5
	レプトスピラ症												1				1
	E型肝炎																1
計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	5				206	
5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3	1				18
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	2				49
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3		6		1	2				25
	ジアルジア症		1	2	1							1					5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1								1					2
	急性脳炎								1	1	2	5	1				10
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	1				1		1					5
	後天性免疫不全症候群	2		2		2	4	2	3	6	3	3	1				28
	髄膜炎菌性髄膜炎									1							1
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1					16
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	1				84
	麻しん										5						5
	風しん										1	1					2
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	8				250
新型	新型インフルエンザ																67
	計																67
総計		61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	291	79				1187

高知県における月別全数報告疾患（平成22年1月1日～平成22年6月22日現在）

類型	病名	報告月						総計
		1	2	3	4	5	6	
2	結核	12	10	15	12	9	6	64
	計	12	10	15	12	9	6	64
3	腸管出血性大腸菌感染症			1			1	2
	計			1			1	2
4	A型肝炎		1					1
	つつが虫病	1						1
	レジオネラ症				1	1		2
	E型肝炎						1	1
計	1	1		1	1	1	5	
5	アメーバ赤痢					1		1
	ウイルス性肝炎			2				2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1					1	2
	急性脳炎	1						1
	後天性免疫不全症候群						1	1
	梅毒						1	1
計	2		2		1	3	8	
総計	15	11	18	13	11	11	79	

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前月	前年同月
			中央東	高知市	中央西					
内科・ 小児科	インフルエンザ						1	1	6	102
小児科	咽頭結膜熱			3			3	6	13	17
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	1	17	55	11	6	3	93	97	157
	感染性胃腸炎	60	180	395	97	35	71	838	1,184	591
	水痘	23	24	75	15	23	65	225	231	202
	手足口病	5	58	150	86	39	12	350	74	4
	伝染性紅斑		7	16				23	11	7
	突発性発疹	2	11	24	9	13	4	63	55	56
	百日咳			3				3	8	20
	ヘルパンギーナ	15	30	84	48	17	20	214	121	5
	流行性耳下腺炎		3	18	1	2	2	26	23	136
	RSウイルス感染症			1				1	23	
眼科	急性出血性結膜炎								1	
	流行性角結膜炎			7				7	13	1
STD	性器クラミジア感染症			1				1	2	1
	性器ヘルペスウイルス 感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症			1				1		
基幹	細菌性髄膜炎			1				1	1	1
	無菌性髄膜炎			2				2	3	1
	マイコプラズマ肺炎			10				10	8	7
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			2				2	3	
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		5	45			3	53	30	32
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			17				17	9	18
	薬剤耐性緑膿菌 感染症			1				1		
計		106	335	911	267	135	184	1,938	1,916	1,358
前月		144	318	866	281	120	189			
前年同月		124	195	640	167	119	121			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

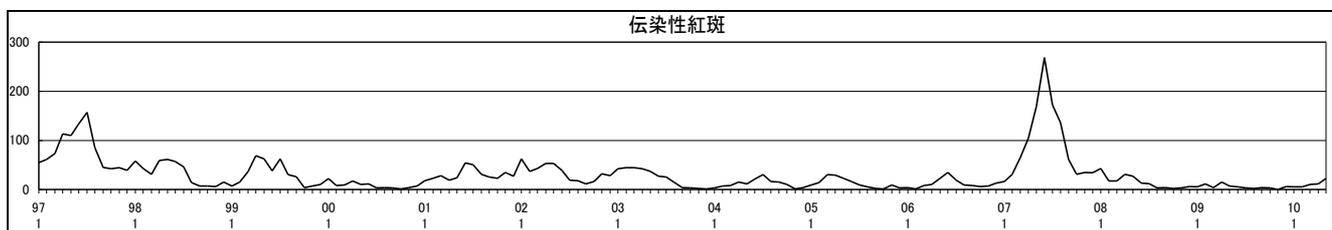
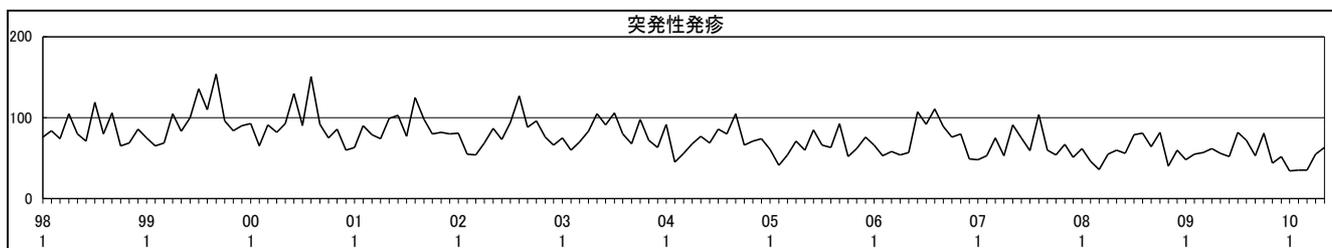
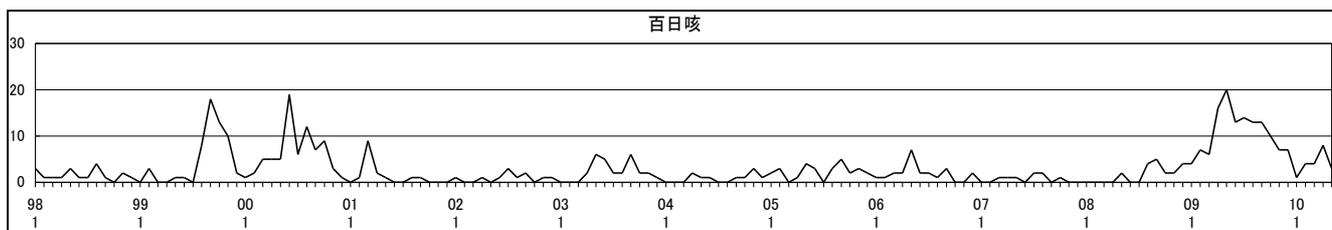
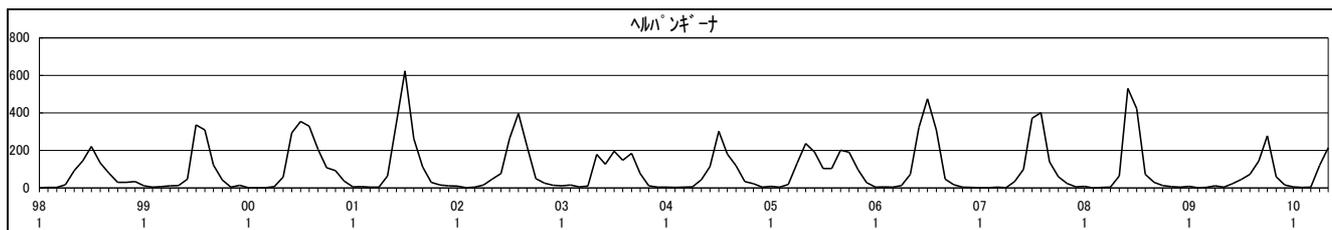
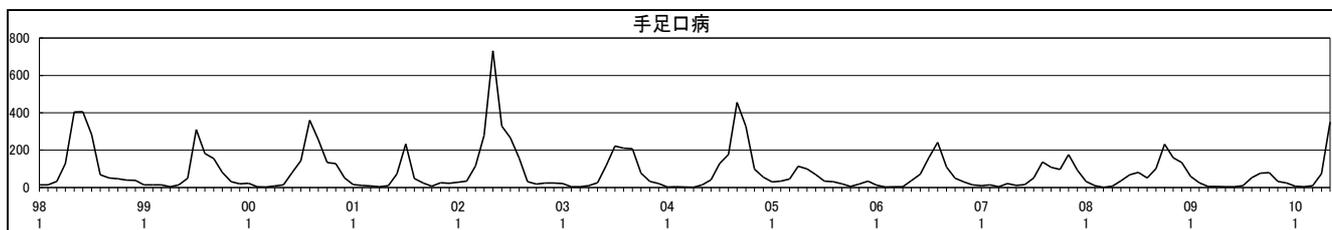
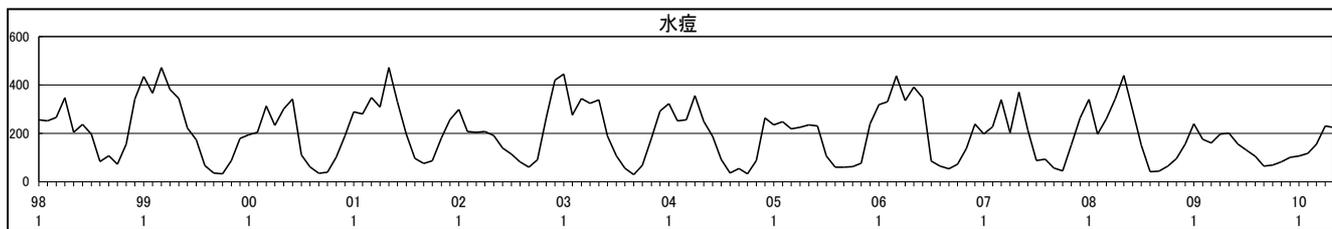
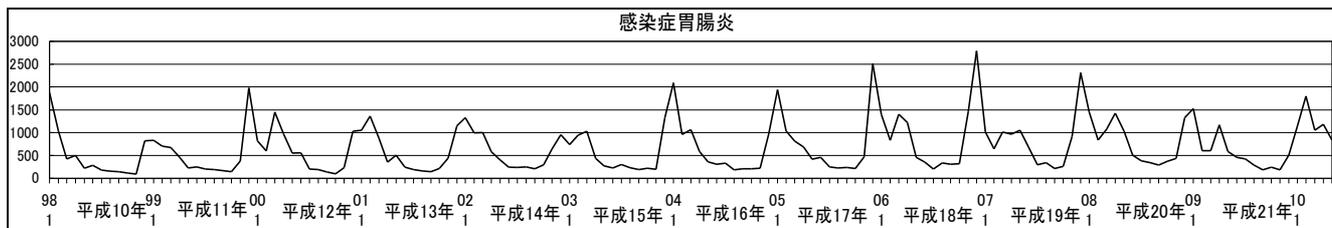
2010年

5月

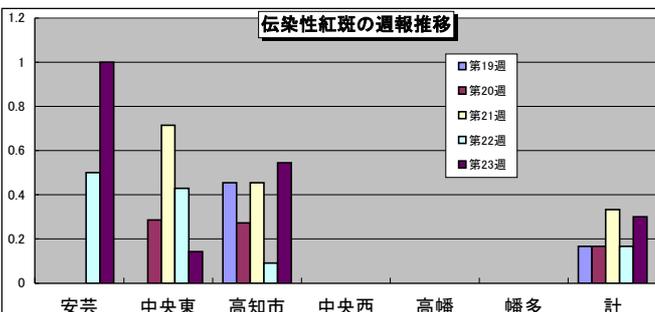
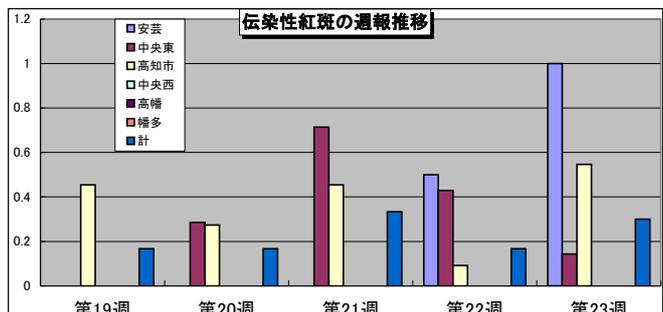
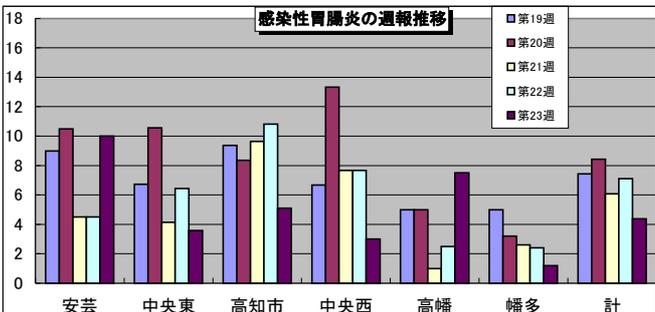
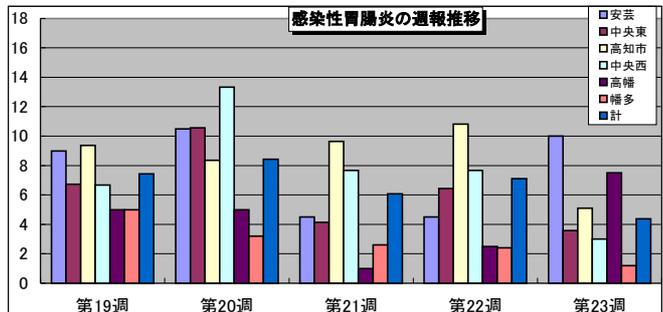
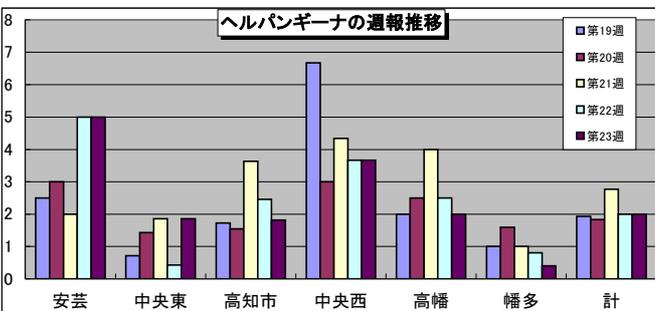
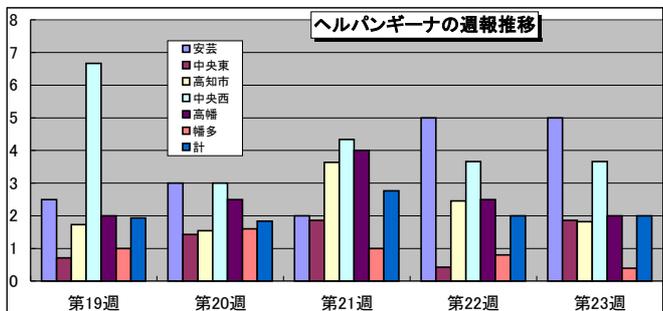
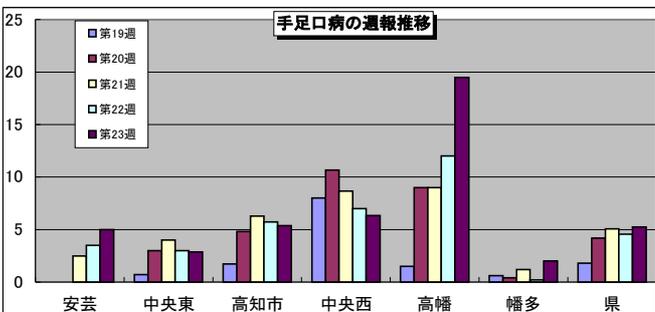
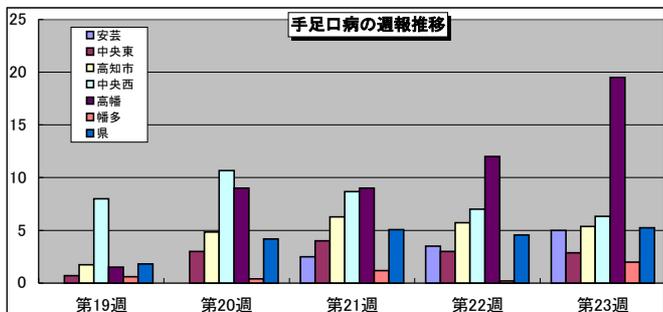
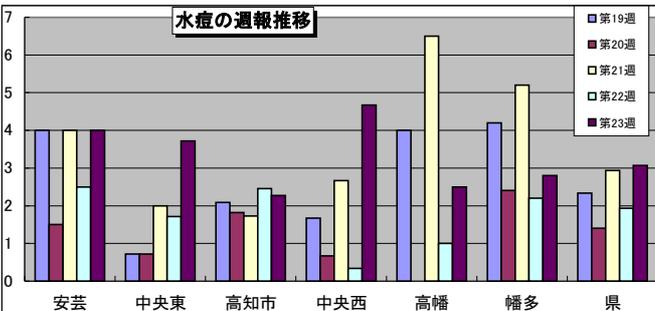
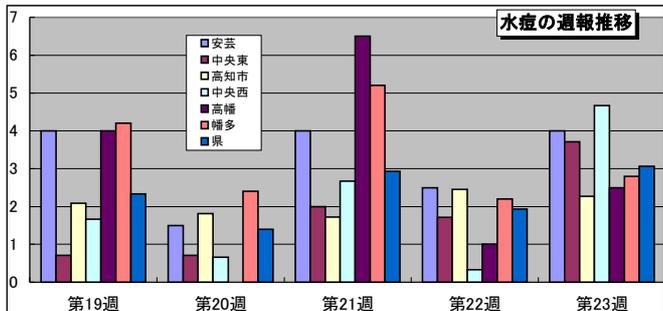
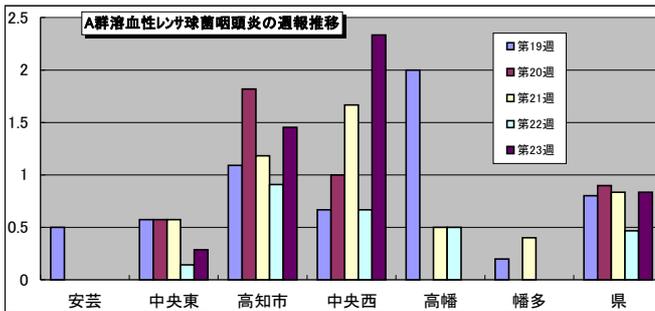
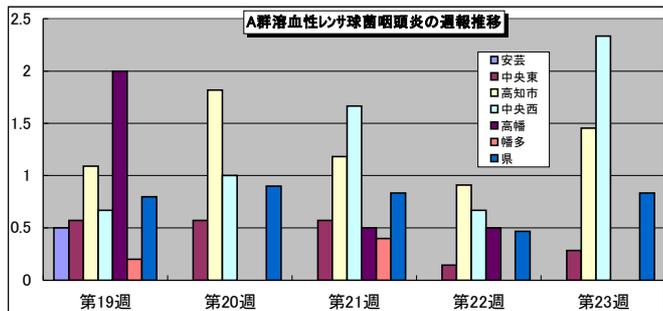
定点当たりの人数

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高幡 医療圏	幡多 医療圏	計	前月	前年同月
			中央東	高知市	中央西					
内科・ 小児科	インフルエンザ						0.13	0.02	0.13	2.13
小児科	咽頭結膜熱			0.27			0.60	0.20	0.43	0.57
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.50	2.43	5.00	3.67	3.00	0.60	3.10	3.23	5.23
	感染性胃腸炎	30.00	25.71	35.91	32.33	17.50	14.20	27.93	39.47	19.70
	水痘	11.50	3.43	6.82	5.00	11.50	13.00	7.50	7.70	6.73
	手足口病	2.50	8.29	13.64	28.67	19.50	2.40	11.67	2.47	0.13
	伝染性紅斑		1.00	1.45				0.77	0.37	0.23
	突発性発疹	1.00	1.57	2.18	3.00	6.50	0.80	2.10	1.83	1.87
	百日咳			0.27				0.10	0.27	0.67
	ヘルパンギーナ	7.50	4.29	7.64	16.00	8.50	4.00	7.13	4.03	0.17
	流行性耳下腺炎		0.43	1.64	0.33	1.00	0.40	0.87	0.77	4.53
	RSウイルス感染症			0.09				0.03	0.77	
眼科	急性出血性結膜炎								0.33	
	流行性角結膜炎			7.00				2.33	4.33	0.33
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17	0.33	0.17
	性器ヘルペスウイルス 感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症			0.50				0.17		
基幹	細菌性髄膜炎			0.20				0.14	0.14	0.14
	無菌性髄膜炎			0.40				0.29	0.43	0.14
	マイコプラズマ肺炎			2.00				1.43	1.14	1.00
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.40				0.29	0.43	
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		5.00	9.00			3.00	7.57	4.29	4.57
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症			3.40				2.43	1.29	2.57
	薬剤耐性緑膿菌 感染症			0.20				0.14		
小児科定点分計		53.00	47.14	74.91	89.00	67.50	36.13	61.42	61.46	41.96
前月		71.75	44.95	73.03	93.53	60.00	36.93			
前年同月		58.25	27.06	52.27	52.47	54.25	23.38			

注目される疾患別月別推移



2010年週報推移(定点当たり)



高知県感染症情報（月報）

平成 22年5月

検査情報

ウイルス，細菌の分離状況

5月はウイルス 56件，細菌 15件の搬入があり，そのうちウイルス15件、細菌 5件の病原体を検出し、また、1～4月に搬入された検体でウイルス 15件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A5 5件、Coxsackievirus A9 2件、Enterovirus 71 2件、Enterovirus NT 3件、Rhinovirus90 1件、Adenovirus NT 2件、また、細菌の内訳は、*Streptococcus pyogenes* 3件、*Mycoplasma pneumoniae* 2件であった。

ウイルス，細菌の分離状況

No.	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料	採取日	ウイルス，細菌の検出
1	1	男	ヘルパンギーナ	39.0℃、上気道炎、口内炎	咽頭ぬぐい液	1.25	Coxsackievirus A5
2	4	男	手足口病	咳嗽、手足口病症状	咽頭ぬぐい液	3.01	Enterovirus 71
3	2	女	RSウイルス感染症	嘔吐	便	2.28	Coxsackievirus A9
4	2	女	RSウイルス感染症	嘔吐	気管内分泌物	2.28	Coxsackievirus A9
5	2	女	RSウイルス感染症	嘔吐	咽頭ぬぐい液	2.28	Enterovirus
6	1	男	ヘルパンギーナ	39.0℃、下痢	咽頭ぬぐい液	3.12	Coxsackievirus A5
7	5	女	ヘルパンギーナ	40.0℃、咽頭痛、頭痛	咽頭ぬぐい液	3.15	Coxsackievirus A5
8	4	男	ヘルパンギーナ	38.5℃、上気道炎、口内炎	咽頭ぬぐい液	3.29	Rhinovirus90 Enterovirus NT
9	1	男	熱性けいれん	40.0℃、発疹、けいれん	便	3.25	Enterovirus NT Adenovirus NT
10	7ヵ月	女	気管支炎	咳嗽、下気道炎	鼻腔ぬぐい液	3.29	Adenovirus NT
11	4	男	感染性胃腸炎	38.0℃、嘔吐、胃腸炎症状	便	4.06	Coxsackievirus A5
12	1	男	手足口病	手足口病症状	咽頭ぬぐい液	4.08	Enterovirus 71
13	3	男	ヘルパンギーナ	38.0℃、下痢、咳嗽、発疹	咽頭ぬぐい液	4.19	Coxsackievirus A5
14	6ヵ月	男	感染性胃腸炎	40.0℃、嘔吐・嘔気、下痢	便	4.30	Rotavirus group A
15	2ヵ月	女	感染性胃腸炎	38.2℃、下痢	便	5.01	Rotavirus group A
16	10ヵ月	女	感染性胃腸炎	39.0℃、下痢、上気道炎、扁桃炎	便	4.28	NorovirusG II
17	1	男	感染性胃腸炎	39.6℃、嘔吐、下痢	便	5.10	Rotavirus group A
18	5	男	感染性胃腸炎	37.0℃、腹痛、嘔吐、下痢、咳嗽	便	5.01	Sapovirus
19	6ヵ月	男	感染性胃腸炎	嘔吐、下痢	便	5.14	NorovirusG II
20	11	男	感染性胃腸炎	嘔吐、下痢	便	5.15	NorovirusG II
21	11	男	感染症胃腸炎	37.7℃、腹痛、嘔吐、下痢	便	5.15	NorovirusG II
22	1	女	感染性胃腸炎	嘔吐、下痢	便	5.17	Rotavirus group A
23	2	男	感染性胃腸炎	嘔吐、下痢	便	5.17	Sapovirus
24	5ヵ月	女	感染性胃腸炎	38.1℃、嘔吐、下痢	便	5.16	NorovirusG II
25	2	女	感染性胃腸炎	腹痛、下痢	便	5.17	NorovirusG II
26	1	男	肺炎	肺炎	咽頭ぬぐい液	5.24	Human metapneumovirus
27	6	女	感染性胃腸炎	37.8℃、腹痛、嘔気、下痢	便	5.20	Rotavirus group A
28	1	女	不明熱	40.0℃、咳嗽、鼻汁	咽頭ぬぐい液	5.20	Parainfluenza virus 3
29	6	男	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	38.9℃、上気道炎	咽頭ぬぐい液	5.08	<i>Streptococcus pyogenes</i> T-12
30	12	男	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	38.4℃、上気道炎	咽頭ぬぐい液	5.17	<i>Streptococcus pyogenes</i> T-1
31	6	女	肺炎	40.0℃、咳嗽、下気道炎	咽頭ぬぐい液	5.11	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
32	5	男	百日咳	39.0℃、咳嗽	咽頭ぬぐい液	5.15	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
33	6	女	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	38.0℃、嘔吐、下痢、発疹、咽頭痛	咽頭ぬぐい液	5.25	<i>Streptococcus pyogenes</i> T-25

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	搬入月					総計
		1	2	3	4	5	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>S. pyogenes</i> T-1			1		1	2
	<i>S. pyogenes</i> T-4		1	1	1		3
	<i>S. pyogenes</i> T-12	2		1	1	1	5
	<i>S. pyogenes</i> T-25					1	1
	計	2	1	3	2	3	11
インフルエンザ	AH1pdm	66	28	2			96
	hMPV				1		1
	計	66	28	2	1		97
感染性胃腸炎	Noro	13	20	20	9	6	68
	Rota	1		1	15	5	22
	Sapo		1	2	4	2	9
	Adeno 1			1			1
	Adeno 2	1					1
	Adeno 40/41	3	3	1			7
	Parecho-NT	1					1
	A型肝炎ウイルス(HAV)		1				1
	CA5				1		1
	<i>Campylobacter jejuni</i>	1	1	2	2		6
	<i>Staphylococcus aureus</i>			1	1		2
	計	20	26	28	32	13	119
ヘルパンギーナ	CA5	1		2	1		4
	Rhinovirus 90+Entero-NT			1			1
	計	1		3	1		5
手足口病	Entero 71			1	1		2
	計			1	1		2
咽頭結膜炎	Adeno 2		1				1
	Adeno 5			1			1
	Parainfluenza virus 2			1			1
	計		1	2			3
百日咳	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>	3	2	2	2	1	10
	計	3	2	2	2	1	10
RSウイルス感染症	Noro			1			1
	Entero-NT			1			1
	RS A型		1				1
	Human bocavirus (HBoV)			1			1
	CA9			2			2
	計		1	5			6
無菌性髄膜炎	Parainfluenza virus 2			1			1
	計			1			1
マイコプラズマ肺炎	<i>Bordetella pertussis</i>		1				1
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			2			2
	計		1	2			3
その他	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			1	1	1	3
	hMPV		1		1	1	3
	Adeno-NT				1		1
	Parainfluenza virus 2				1		1
	Parainfluenza virus 3					1	1
	RS A型	1	1				2
	Entero-NT+Adeno-NT			1			1
	計		2	3	4	3	12
	総計	92	62	52	43	20	269